

## 平成30年度画像センシング技術研究会高木賞表彰調査表記入要領

### 1. 調査表の作成・提出

調査表は、所定のもの ([http://ssii.jp/ssii\\_takagi.html](http://ssii.jp/ssii_takagi.html)よりダウンロード) を使用して下さい。  
調査表は、本要領によって必要事項を記入の上、画像センシング技術研究会高木賞表彰選考委員会 ([n.kita@adcom-media.co.jp](mailto:n.kita@adcom-media.co.jp)) にE-mailにて提出して下さい。郵送の場合は正・副計2通をお送りください。受領後確認の連絡をいたします。

調査表には、次の書類を順番に添付して下さい。

- ① 当該研究が掲載されたSSII予稿集のコピー
- ② 当該研究に係る公開特許公報のコピー (カテゴリaでは必須)
- ③ 当該研究の成果物や成果物が載った製品等のカタログ、調査表の「関連するその他の発表」および「マスコミ記事等の報道」のコピー等。いずれもある場合のみで結構です。
- ④ 応募代表者の履歴書 (所定のフォームは有りません。A4用紙に常識の範囲で簡潔ご記入の上、ご提出下さい)

### 2. 記入方法

#### (1) 研究の名称

表彰の対象となる研究の名称を記入してください。また、表彰の要件 (募集要項参照) のカテゴリaかカテゴリbのどちらでの応募かを明記してください。

#### (2) 応募者

受賞候補者として応募される方 (全員) の氏名、性別、生年月日、および代表者の所属機関、連絡先等を記入してください。複数にわたる場合は随意記入欄を加えて記載してください。

(受賞者の資格：受賞候補者は当該研究に携わったSSIIの発表者 (連名を含む) であること。ただし、カテゴリaの場合は、さらに関連する特許等の発明者でもあること。すなわち、SSIIの発表者として予稿集上では連名になっていても、特許等の発明者でない者は受賞候補者になれない。)

#### (3) SSIIにおける研究発表

SSIIにおいて発表された当該研究について、予稿集に記載されている題目、発表者名 (連名全員)、所属、発表年度と掲載ページを記入して下さい。発表が複数ある場合は、代表的な発表を記入してください。

(「(1)研究の名称」に係る他の関連SSII発表がある場合は、それを「(4)関連するその他の発表」に記入してください。その場合「(2)応募者」としては、関連SSII発表も含めたこれらのSSII発表の発表者の中から全員ないし一部を選んでください。)

#### (4) 関連するその他の発表

SSIIあるいは他の学協会において当該研究に関連する研究を発表された場合は、代表的なもの3件までを、ここに記載してください。複数にわたる場合は随意欄を加えて記載してください。また、本調査表に発表論文等のコピーを添付してください (1. ③参照)。

#### (5) 関連する発明 (カテゴリaでは必須)

当該研究に関連する特許について、代表的なもの1件を記載し、公開特許公報のコピーを添付してください (1. ②参照)。複数記載したい場合は、本調査表に特許リストとして添付してください。

- ・ 発明者が2名以上の場合には、代表者以外の方々 (氏名および所属) をもれなく記入して下さい。(SSIIの発表者として予稿集上では連名になっていても、特許等の発明者でない方は、この欄に記入できません。)

- ・ 出願のみで登録されていない場合はその理由（所属機関の方針，審査中，拒絶決定など）を記入してください。
- ・ 外国に特許を出願した場合は，その国の国名と登録番号を記入して下さい。

**(6) マスコミ記事等の報道**

報道等がある場合は，記事が掲載された新聞，週刊誌などの巻，号，発行年月日を記載してください。複数の場合は，代表的なもの3件までを，随意記入欄を加えて記載してください。また，本調査表に記事のコピーを添付してください（1. ③参照）。

**(7) 受賞対象者が受けた過去の表彰等**

画像センシング技術研究会，あるいは他の学協会，組織等から受けた表彰等がある場合は過去5年以内のものについて受賞年度，賞の名称，またそのテーマおよび内容（簡単に）を正確に記入して下さい。また，複数ある場合は随意記入欄を加えて記載してください。

**(8) 研究の概要・特徴**

この欄には当該発明・考案に関し次の事項について簡潔に記入して下さい。

- 1) 「研究の概要」の項には，当該研究の目的，方法，成果等の要約を記載して下さい。さらに，競争的資金による研究事業である場合や，産官学の共同研究の場合はここにその概要も記載してください。
- 2) 「技術の特徴と新規性」の項には，当該研究と従来技術を対比して，その技術的特徴を学術的な観点も含めて記載して下さい。
- 3) 「技術の国際性」については，国際的な波及効果を示すエビデンス，あるいはもしあれば海外への技術移転状況や外国企業の実施状況等について記載して下さい。

**(9) 社会的貢献度**

カテゴリaの場合には，当該研究の成果物の実施状況（生産高，販売高，輸出高など）あるいは実用化状況（広く使われることによる貢献度，現場での利用による効果など）を，できるだけ定量的に記入して下さい。

カテゴリbの場合には，本研究の実施によって社会にもたらされる技術的・経済的効果，さらに今後の見通しについて，できるだけ具体的にかつ分かりやすく記入して下さい。

以上

本表彰の応募書類に記載された発明者の氏名，所属機関名等の情報及び応募された発明の概要に関する情報については，受賞発表等に際し，画像センシング技術研究会インターネットホームページへの掲載及び新聞・雑誌・テレビ等へのプレス発表を行う場合があります。

画像センシング技術研究会は，個人情報の重要性を十分に認識し，個人情報の保護に努めております。

**【お問合せ先】**

〒169-0073東京都新宿区百人町2-21-27

アドコム・メディア(株)気付 画像センシング技術研究会 事務局

Tel : 03-3367-0571 Fax : 03-3368-1519

E-mail : info@ssii.jp

URL : http://ssii.jp/